学校番号	2002

令和８年度　芸術科

教科	(専)美術	科目	素描	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	なし						
副教材等	ワークシート、プリント						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

素描の授業では鉛筆デッサンと人物クロッキーを行う予定です。
鉛筆デッサンでは主に卓上モチーフの鉛筆デッサンを行います。
対象の客観的な観察を通して構造を理解し、正確な描写力を身につけましょう。また、光源を意識した明暗の表現や、固有色、材質感を表現する能力を高めましょう。
クロッキーでは短い時間で描画する「人物クロッキー」を行います。
造形表現の基礎となる、ものの見方を学び観察力をつけましょう。

2　学習の到達目標

【知識及び技能】
画材の特質や使用方法を理解し適切な表現に生かすことができる。
物の形を正確にとらえ描写することができる。
【思考力、判断力、表現力等】
モチーフの構成を的確に判断し適正なサイズで表現できる。
質感や空間、光源を意識した明暗を表現できる。
【学びに向かう力、人間性等】
作品の完成に向けて粘り強く努力し良いものを生み出そうとする。
造形表現の基礎となる観察力と描写力を高める。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	・表現材料の特性について理解を深め効果的に使用できたか ・描く対象を観察し、形体を把握した表現ができているか ・正確に描写をするための基礎となる技能を身に着けているか	・対象の特徴を理解して構成するための基礎となる思考力・判断力・表現力が育成できているか ・空間を把握するための基礎となる思考力・判断力・表現力が育成できているか ・光源を意識した造形表現を追求することができているか	・構図について主体的に造形表現を追求することができたか ・質感について主体的に造形表現を追求することができたか ・作品の完成に向けて主体的に制作表現を追求する態度を身に着けることができたか

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	鉛筆デッサンとクロッキー①	1点モチーフ クロッキー ・課題制作 ・作品鑑賞	a: 素描に関する用語や描画材料の用法を理解し使用できる 基本形態を描写する際の注意点を理解し正しく形がとれる b:モチーフの形を構造的に理解し画面構成を考え表現できる 光源を意識した表現がきる c: 画面に最適な構図で描写できる 作品完成に向けて制作表現を追求することができる 相互鑑賞ができる	ワークシート 作品	ワークシート 作品	ワークシート 作品 学習状況の観察
2学期	鉛筆デッサンとクロッキー②	複数モチーフ クロッキー ・課題制作 ・作品鑑賞	a: 素描に関する用語や描画材料の用法を理解し使用できる 基本形態を描写する際の注意点を理解し正しく形がとれる b:モチーフの形を構造的に理解し画面構成を考え表現できる 空間を意識した表現ができる 光源を意識した表現ができる 質感表現を追求している c: 画面に最適な構図で描写できる 作品完成に向けて制作表現を追求することができる 相互鑑賞ができる	ワークシート 作品	ワークシート 作品	ワークシート 作品 学習状況の観察
3学期	鉛筆デッサンとクロッキー③	人物クロッキー ・制作 ・作品鑑賞	a: 描画材料の用法を理解し使用することができる 描写する際の注意点を理解し制作できる 正しく形がとれる b: 人物を構造的に理解し画面構成を考え最適な構図で描写できる c: 作品完成に向けて制作表現を追求することができる 主体的に授業に参加している 相互鑑賞ができる	ワークシート 作品	ワークシート 作品	ワークシート 作品 学習状況の観察

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度